<u>。</u>

(下田利春委員長)

認定3件を認定、 承認1件を承認、 議案1件を原案可決 請願1件を継続審査

の承認を求めることにつ いて(平成28年度南島原 承認第6号】 般会計補正予算(第

ーも含むのか。

線豪雨による公共施設土 ら7月5日までの梅雨前 ための補正予算。 木災害の早期復旧を図る 建設部説明 6月18日か

農林関係質疑

機械借上料は農

77件あるが全て該当する

質疑 災害査定件数が

予算(第4号)

贤南島原市一般会計補正

応している。 単独災害起債事業等で対 維持修繕、原材料支給や 当しない箇所については、 申請している。要件に該 のか。他の災害の対応は 申請要件を基に

を当初予算でもう少し額 が、災害復旧費と修繕費 われたと市民の声がある なくても良いが。 を増やしたら補正を組ま 予算がないと言

に入れて、財政とも十分 大きな災害も頭

る。今回は機械のみであ のか。また、オペレータ 地分とあるが農道も入る 答弁 農道も含んでい 議案第77号】 平成28年

豪雨による土砂崩れ

承認しなければ執行でき 説明を。又、本補正予算 望が来ると思うが。今執 らいろんな災害復旧の要 は10月6日最終日に可決 行している事業の予算の に検討したい。 災害が発生した

使えないのでそこは確実 算は補正をしてからしか 対応している。本補正予 承認6号専決処分予算で ないが、そこの説明は。 に実行している。 る事業費は、当初予算と 今、執行してい

に300万円かかる事業 上限200万円だが、仮 8割補助事業は

> 認定について 特別会計歳入歳出決算の 認定第3号 南島原市簡易水道事業 平成27年

債の残額が減らない。今、 うにお考えか。 立たない状況だがどのよ 水道会計そのものが成り 能性があり、結果的に起 新たな起債が発生する可 しているが、統合事業で 任意繰上償還を

いる。 が、簡易水道が上水道に も含めて計算をしている の計画を練るよう考えて 費等を出してからその辺 の整備をしており、償却 なるので、今、資産台帳 で起債等を借りている分 答弁 統合事業の整備

うかですが、財源等につ のか、方法等について部 いての検討や方法につい 10%~20%上げるのかど 内で検討したのか。 したとき財源はどうする 料金の超過分を

円申請できるのか。 だったら、翌年100万 可能である。

定について

企業会計に移行

ては、現在実施中の資産

備計画の検討を考えてい し等を含め財政計画や整 台帳整備後、料金の見直

別会計歳入歳出決算の認 **度南島原市下水道事業特** 平成27年

が一世帯あたりの下水道 ある。下水道料金が安い 使用料は合併浄化槽の維 億円余り繰り入れている 持管理費の半分ぐらいで 質疑
一般財源から4

使用料を諮っていく。

中で適正な公共下水道 施設の老巧化も踏まえた 費の年間を比べた場合 るべきではないのか。 源から入れないようにす のではないのか、一般財 営戦略等の計画、又今後 ている。平成30年度に経 約半分との指摘は理解し と合併浄化槽の維持管理 公共下水道料金



